

(23) ラグビーフットボール競技

1 期 日 2025年8月28日(木)・30日(土)・31日(日)

種 別	8月28日(木)	8月30日(土)	8月31日(日)
成年男子	監督会議	リーグ戦	リーグ戦
女 子		リーグ戦	リーグ戦
少年男子		1 回 戦	準 決 勝

2 会 場

ヤマタスポーツパーク (陸上競技場 ・ 球技場)
〒680-0944 鳥取県鳥取市布勢 146-1 TEL 0857-28-7221

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場数	監 督	選 手	参加県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	10	5	55	230
女 子	1	1	10	5	55	
少年男子	1	1	23	5	120	

(注) 成年男子については、監督が男子の場合、選手を兼ねることができる。

女子については、監督が女子の場合、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 2025 年度版 World Rugby 競技規則及び国民スポーツ大会競技規則にて実施する。

(2) 試合時間は下表のとおりとする。

種 別		前 半	休 憩	後 半	備 考
成年男子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	リーグ戦方式とする。
女 子	7 人制	7 分	2 分以内	7 分	リーグ戦方式とする。
少年男子	15 人制	3 0 分	5 分以内	3 0 分	トーナメント方式とする。

(3) 成年男子・女子の試合形式はリーグ戦方式とする。

順位の決定は、全試合の勝ち点の合計により決定する。

各試合の勝ち点は、勝ち点3点、引き分け2点、負け1点、棄権0点とする。なお、チームの勝ち点数が同じ場合は、下記の基準と順序に従い順位を決める。

- ① リーグ戦全試合の得点数と被得点数の差が最も大きいチームを上位とする。
- ② リーグ戦全試合のトライ数と被トライ数の差が最も大きいチームを上位とする。
- ③ リーグ戦全試合で得点数が最も多かったチームを上位とする。
- ④ リーグ戦全試合でトライ数が最も多かったチームを上位とする。
- ⑤ 上記基準を用いてもなお順位がつけられない場合は、同順位とする。
- ⑥ 優勝チームが複数となった場合は、抽選によって本大会への出場チームを決定する。

(4) 少年男子の試合形式はトーナメント方式とする。

トーナメントにおいて、規定時間内に、同点のため次の試合への出場チームが決まらない場合及び順位を決めなければならない場合、次の方式で決める。

- ① 総トライ数の多いチームを上位とする。
- ② 総トライ数も同じ場合は、ペナルティトライ数の多いチームを上位とする。
- ③ 総トライ数もペナルティトライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチームを上位とする。
- ④ 上記の方法で決定できない時は、抽選によって次回への出場を決める。

- ⑤ 決勝戦の場合は、両チームを優勝とする。
- ⑥ 両チーム優勝となった場合は、上記①②③の方法によって本大会への出場チームを決定する。それでも決まらない場合は抽選により決定する。
- (5) 雷等、荒天時における「中断」「再開」「勝敗」について
- 試合中に落雷（雷鳴・雷光）が発生した場合、直ちに試合を中断させる。中断ならびに再開の判断は競技担当責任者を中心に、気象庁から発表される気象警報を確認し、大会関係者と協議し決定する。
- 再開の判断は、中断後概ね30分後を目途とする。
- チームのウォーミングアップ時間を十分に配慮した上で、試合再開時刻を決定する。
- 試合が中断し再開できないと判断した場合、以下の方法で勝者を決定する。
- 成年男子・女子：リーグ戦
- ① 中断時で前半が終了している場合は、試合は成立し、その得点を有効とする。
- ② 後半途中で中断した場合は、試合は成立し、中断時の得点を有効とする。
- ③ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。
- ④ 再度中断した場合は①②③を適用する。
- 少年男子：トーナメント戦
- ① 中断時で前半が終了している場合は、試合は成立する。
- ② 後半途中で中断した場合は、試合は成立する。
- ③ 中断時に前半が終了していない場合は抽選とする。
- ④ 再度中断した場合は①②③を適用する。
- (6) 罰則
- ① 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合、そのチームは大会から除名し、次回大会の参加も認めない。なお、この場合事実発見のときの相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
- ② その他、スポーツマンシップに反するような行為のあった場合は、前項に準ずる。
- ③ 参加チームは、その所属県の応援団等の行為についても責任を負う。
- (7) チーム編成
- 単独、補強及び選抜を問わず、チーム名は県名を冠すること。

5 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 少年男子
- 高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めた者とする。
- (2) 女子
- 高校1年生を含む2010年4月1日以前に生まれた者。
- 高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは都道府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めた者とする。
- (3) 監督
- チームの監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ3（公益財団法人日本ラグビーフットボール協会強化コーチ）、公認ラグビーフットボールコーチ4のいずれかの資格を有する者とする。
- (4) その他
- 公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反するものは参加できない。

- 6 表 彰 実施要項総則6による。
- 7 参加申込方法 実施要項総則7による。
- 8 参 加 料 実施要項総則7による。
- 9 宿泊申込方法 実施要項総則11による。

10 参加上の注意

- (1) 参加チームは、あらかじめ専門医の綿密な健康診断を受けたうえ申し込むとともに、選手の健康管理については適切な処置を講ずるよう配慮すること。
- (2) 少年男子は、全国高等学校体育連盟ラグビーフットボール専門部が定める「プレーヤーの服装規定」に準ずること。
- (3) 女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19歳未満の選手には、ヘッドギア（WRのマークがついたもの）着用も義務とすること。
なお、競技規則はワールドラグビー制定の『2025年度7人制競技規則』を適用するが、安全面を考慮し、スクイズボールや危険とみなされたプレーにおいてはレフリーの判断でとめる場合がある。
- (4) 本大会におけるアシスタントレフリー・サブコントローラー（選手入替・交代管理者）は大会本部で設置する。
- (5) 競技中及びその前後に使用するユニホーム類の胸には、必ず所属する県名を明示すること。

11 参加申込締切後の選手変更

- (1) 参加申込締切後の選手変更は、疾病、傷害等特別な場合は認める。選手変更する場合には、予備登録選手の中からとし、所定の変更届を提出すること。
- (2) 選手登録の変更は、代表者会議の決定をもって最終とする。ただし、成年男子、女子については、8月30日（土）12：00を最終とする。

12 その他

- (1) 代表者会議
日 時 2025年8月28日（木）
場 所 ヤマタスポーツパーク 陸上競技場 第1研修室
〒680-0944 鳥取県鳥取市布勢146-1 TEL 0857-28-7221
- (2) 本大会の成年男子、女子、少年男子優勝チームは、第79回国民スポーツ大会への参加資格が与えられる。
- (3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催要項及び細則による。
- (4) 問い合わせ先
鳥取県ラグビーフットボール協会
〒682-0812 鳥取県倉吉市下田中町801番地
鳥取県立倉吉東高等学校 岩野 竜二 気付
TEL 0858-22-5205（代） FAX 0858-22-5206
携帯 090-4892-7272
E-mail iwano_ru@g.torikyo.ed.jp または ryuji.iwano.no.7@gmail.com